

2014 年度第 3 回理事会議事録

1. 日時及び場所 平成 26 年 9 月 20 日 11:00~12:30

広島県広島市中区鞆町 1-5

広島国際大学 広島キャンパス 8 階 803 教室

1. 理事総数 15 名

出席理事数 15 名 赤松幹之、宮尾克、木暮祐一、岡田明、篠原一光、大門樹、
丁井雅美、長谷川聡、古川宏

(委任状出席 6 名 安藤明伸、大森正子、川野常夫、渋谷雄、田中成人、萩原啓、)

監事：伊藤肇、松沼正平 企画委員：小畷健仁 事務局：都築

1. 審議事項 議案 シンポジウムの件

議案 学会誌編集委員会の件

議案 モバイル研究会の件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり理事全員が出席したので、理事 赤松幹之が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案 シンポジウムの件

「モバイル15」の大会長が理事 長谷川聡より、以下が報告された。

- ・ 50 学協会へ協賛依頼を行い、現在 42 学協会から承諾を得た。
- ・ 前回決定した「モバイルの働き方」から、より広がりを持たせるように「モバイルが拓く未来」にテーマを変更した。
- ・ 基調講演の候補については、予定通り森本登志雄先生に依頼する予定である。

続いて、演題募集について議論がなされ、締切を 11 月 30 日（日）に延長することが決定した。オーガナイズドセッションを基本とする。1 セッションは 3~4 演題。各理事には月末までに担当できるセッションのテーマと演題数をお知らせいただく。調整後、大会長より改めて各理事にはオーガナイザーの依頼を行うので、ご協力いただきたいと意向が伝えられた。

ポスターと論文集デザイン案が企画委員 小畷健仁より提示され、意見を募ったところ、若干のデザイン変更が望ましいと意見がまとまり、9 月末までにデザイン変更をして、メール稟議とすることとなった。また、ポスターは、電子版のみとすることとなった。

議題 学会誌編集委員会の件

担当理事 大門樹より現状について報告があった。採録決定：5件、査読中の論文は無し。年内の投稿の見込みはなく、また発行にも間に合わないので、次号のVol.4 No.1は、No.2の合併号とすることとなった。(合併号表記については、SISTに従う)

続いて、学会誌電子化に向けて「モバイル学会等のインターネット公開に関する規則」が提案され、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。また、それにともない「モバイル学会誌投稿規程」にも追記を行うことが提案され、これを議場に諮ったところ、案に修正を加えたものを採用することが承認された。

議題 モバイル研究会の件

第19回モバイル研究会について、担当理事 木暮祐一より以下について説明がなされた。

- ・2015年6月6日(土)～7日(日)、熊本大学にて開催されるITヘルスケア学会の学術大会と併催を計画。日程は6月7日(日)を予定。特別講演、招待講演のスタイルを検討中で、14時から一般に公開される。

内容について、以下の議論がなされ、引き続き検討事項とする。

- ・モバイル研究会の資料は、大会論文集に綴じ込むのか、別冊とするのか。
- ・研究会参加費、資料代を大会とは別に設定するのか

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 篠原一光と理事 長谷川聡の2名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午前12時30分閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

平成26年9月20日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長：赤松幹之

議事録署名人：長谷川聡

議事録署名人：篠原一光